

I. ごあいさつ

平素より、JA北九の各事業、活動に対し、格別のご支援とご理解を賜り心より感謝申し上げます。

この度、当JAに対するご理解を一層深めていただくために、経営方針や事業内容・活動状況をご報告するディスクロージャー誌『JA北九のごあんない』を作成しました。この冊子により、当JAに対するご理解を一層深めていただき、今後も安心して当JAをご利用いただくために、お役立て頂ければ幸いと存じます。

平成30年度の経済情勢は、景気拡大のスピードは鈍化したものの大枠として拡大基調が継続しましたが、米中の貿易戦争により世界経済の拡大に陰りが見え今後の国内経済は消費税増税も踏まえ、予断を許さない状況となっています。

JAグループ福岡は、「持続可能なくらし・農業、“ふるさと福岡”の実現、協同の力でさらなる自己改革【不断の自己改革】を推進し、食と農・地域を未来につなぐ」をスローガンとして掲げ、基本方針を継続してこれまでの成果と課題並びに農業生産構造の急速な変化や、地域社会・JA経営をめぐる環境変化等を踏まえ取り組みを進めております。

JA北九においても、中期3か年計画の3年目（最終年度）として、支店を基軸とした「地域の貢献活動」の一環である「地域住民が、農業を応援していただくことを目的とした地域密着活動」の取り組みを行いました。今年は次期中期3か年計画の取り組みの初年度にあたり、不断の自己改革を推進するための取り組みを強い決意を持って進めてまいります。

今後も「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、「持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会」の実現を目指した総合事業の展開や、「農業や地域経済の発展を共に支えるパートナー」としての総合サービスを提供できるよう役職員一同取り組んでまいりますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和元年7月

北九州農業協同組合

代表理事組合長 森 克己